

Interview 後藤 泰之学長

「失敗を恐れずに、どんどんチャレンジを！」



平成24年度の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本学の主人公は学生ひとりひとりです。新入生の皆さんには、興味の持てることや、自分に向いているものを一日でも早く見つけていただきたいと思っています。「社会に役立つ人材育成のための実学教育の実践」を教育の目標としている本学には、皆さんのやる気を全力でサポートしてくれる教職員と、技術や経験を身につける施設や環境がしっかりと整っています。様々な工作機械が揃う創作スペース「みらい工房」や、最先端レベルのメディア環境が整った「1号館」などの設備を積極的に利用して、失敗を恐れずにどんどんチャレンジしていってください。

また、在学生の皆さんには「ものづくり」への探究心を高めるだけでなく、基礎学力をしっかりと身につけ、資格取得やスキルアップのために開設されているエクステンションセンターを利用するなど、自分を磨き上げる努力を怠らないでいただきたい。積極性を持ち、「自分の殻を打ち破る」ぐらいの姿勢で挑んでいいって欲しいと願っています。そして身につけた実力は、きっと将来の夢にもつながります。「就職氷河期」と言われている厳しい現状の中で就職活動中の皆さんには、たくさん不安や悩みを抱えていることと思います。本学には、就職活動を支援してくれる熱心な先生方がいっぱいいますので、どんどん頼ってください。

なお、本学の母体である名古屋電気学園は今年で100周年を迎えます。「企業の第一線で活躍できる技術者を育成しよう」を目標に、「ものづくりを柱とした実学教育」を始め、今日の飛躍と発展の歴史を刻んできました。大学としても、その伝統を受け継いで、さらに充実・進化していくたいと思っています。

さらに魅力ある「工科系総合大学」へ！
平成二十四年度がスタート！！

TOP NEWS

応用化学科 小林雄一教授が大倉和親記念財団から表彰



大倉和親記念財団から表彰された小林雄一教授

小林教授は、セラミックス材料科学と陶磁器科学を融合し、学校給食用の強化磁器の開発に成功。試験的な使用での評判や教授の積極的な技術公開を受け、国内の多くの陶磁器メーカーが製造に乗り出し、現在は広く普及しています。文部科学省の統計(2006年)によると、給食実施公立小中学校の33%が強化磁器の食器を使用。開発・実証・製造・普及までの実績をあげた教授の一連の功績が認められ、大倉和親記念財団の表彰となりました。

電気学科 落合鎮康教授ほか 国際会議で優秀論文表彰



研究発表をする落合鎮康教授

超薄膜工学等を専門分野とする落合教授は、昨年10月から1年間、グリーンエネルギー研究で来日し教授のもとで有機薄膜太陽電池の研究に携わっていたラマラジ・ラメッシュ・バブ氏(インド)のほか、韓国・仁荷大学の若手研究者とまとめた共同論文「有機薄膜太陽電池の高効率化に関する研究」が評価され、「最先端太陽電池に関する国際会議(ICAE2011)」で優秀論文表彰を受けました。この研究は現在、実用化に向けて進展しています。

就職活動特集

愛工大が就職に“強い”理由

抜群の内定率を誇る本学の、魅力あふれる就職支援体制を徹底解明!!

工科系総合大学ならではの高い内定率が魅力

中部地区初の私立工科系総合大学として誕生して以来、即戦力の技術者育成を目標に実験や実習を盛り込んだカリキュラムを組み、「ものづくり」を中心とした実学教育を展開している愛知工業大学。その本学で学ぶ学生たちが、4年間の集大成として乗り越えていかなくてはならないのが就職活動です。「内定率がトップクラスの大学」として新聞や雑誌などで何度も取り上げられているほど、就職実績の評判が高い本学。万年不況、就職氷河期といわれるこの時代に、本学の内定率が例年と変わらずに高く保たれているのはなぜでしょうか。学生たちはどうやって、厳しい就職活動を乗り越えていくのでしょうか。愛工大生たちの就職をサポートするキャリアセンターを特集し、その理由と秘密をとことん探ってみました!

全国トップクラスの内定率!

専攻※	H22内定率(%)	H21内定率(%)
電気工学専攻	92.1	97.3
電子工学専攻	91.4	96.9
情報通信工学専攻	90.5	97.1
応用化学専攻	85.1	92.9
機械工学専攻	100.0	99.1
知能機械工学専攻	94.7	90.6
土木工学専攻	100.0	98.6
建築学専攻	93.5	95.2
建築環境学専攻	90.9	93.4
工学部 計	93.2	96.1
経営情報システム専攻	89.5	95.6
コンピュータシステム専攻	95.5	86.4
マーケティング情報専攻	92.7	96.4
経営情報科学部 計	93.2	92.9
合計	93.2	95.5

※2009年学部改編前の専攻名

愛工大が就職に強い3つの理由!

1.企業からの高評価

信頼関係を築くOBの活躍

多くの企業から、本学出身者の最大の魅力は「コツコツ真面目に努力すること」というご意見をいただいています。OBに対する評価が高いことも、就職に有利に働いていると言えるでしょう。長年にわたり築きあげた本学と企業との信頼関係が、今日の高い内定率に繋がっているのです。また、様々な業界の企業で活躍するOBが、後輩たちを率先して採用してくれていることも大きな理由のひとつです。



学生の就活に協力的な企業が多いことも特徴的。写真は、人事担当者を招いた学生と企業の懇談会。

2.教員の就職支援が熱心

就職に強い一番の理由はコレ!

「学内企業展に多くの教員が参加して学生を指導しているのは愛工大だけ（参加企業談）」と言われるほど、就職指導に熱心な教員が揃っています。個別の指導・相談に力を入れ、学生たちを徹底的にサポートしてくれます。また、就職担当以外の教員が積極的に関わっていることも本学ならではの強み。企業と強いパイプを持った教員が多く、企業からの信頼度が高いことも就職に強い理由といえます。



頼れる教員が多いことがうれしい。写真は企業展で学生たちにアドバイスをする石垣尚男経営学科教授。

3.キャリアセンターの充実

きめ細やかな就職指導を展開

学生一人ひとりが自分の能力、適性に応じた進路が選択できるよう、きめ細やかな就職指導を展開。就職担当教員と連携をとりながら徹底したマンツーマン体制で学生の指導にあたり、他大学に負けない充実した内容のガイダンスと講座を独自で実施しています。また、本学への求人が少ない地域へのUターン支援にもスタッフが出向いて求人開拓を行ななど、積極的な就職支援を行なっています。



親身なスタッフが最新情報を教えてくれる。検索システムが搭載されたパソコンや企業ファイルも閲覧OK。



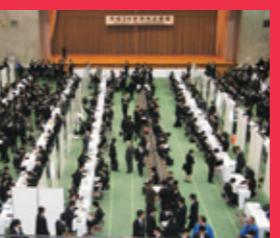
早めに動き出すのがポイント!

- 5月 ● 各学科専攻別就職ガイダンス
就職ガイダンス
就職適性検査（キャリアアプローチ）
- 6月 ● 就活対策講座（考え方編）
就職適性検査フォローアップ講座
自己理解・自己PR講座
- 7月 ● 自己PRの深め方
就活対策講座（自己分析編）
自己表現力向上講座
- 8月 ● 筆記試験＆解説
- 9月 ● 自己採点試験
- 10月 ● 各専攻ガイダンス
就活対策講座（履歴書編）
就職適性検査
自己採点試験
企業と学生の懇談会
- 11月 ● 履歴書判定会
企業面接会
- 12月 ● 就活対策講座
グループディスカッション演習
業種別研究会・長野企業展
面接演習（個人形式）
SPI模擬試験
- 1月 ● 自己採点試験
就活対策講座
企業説明会
- 2月 ● 学内企業展（愛名会会員企業様限定）
地元企業交流会（四日市・浜松・岐阜）
- 3月 ● 学内企業展（一般企業様対象）
AIA企業展

平成23年度実績

PICK UP! 「愛名会」による企業展

「愛名会」とは、中部地区の産業界・経済界の主要企業約650社が加盟する学園後援組織のこと。加盟企業にはOBが多数在籍しており、強力なバックアップ体制を構築。年に一度、3年次の学生を対象に開催される「愛名会」主催の学内企業展では、各社の人事担当者がブースを設けて、直接学生に事業内容や本年採用見通しなどの説明を行なっています。2012年度の参加企業は二日間で393社、来場した学生は述べ3254人と、例年以上の大変な賑わいをみせました。



就活を乗り越えるコツって!?

株式会社タイセイに内定

とにかく“あきらめない”ことが大切です！

面接を受けたのは30社近く。なかなか決まりずに落ち込みましたが、「色々な企業を見てまわるチャンス。絶対にあきらめない」と開き直りました。内定決定は11月で、希望の技術職に従事する予定です。資格もあると有利なので、2年次にエクステンションセンターで危険物取扱者を取得しておきました。また、キャリアセンターへ積極的に足を運んだことも良かったですね。求人情報を集めるためだけなく、色々な相談にのってもらい、とても励みになりました。



株式会社Goingに内定

制作活動で得た実力を積極的にアピール!!

映像制作に興味があり、1年次に開学50周年記念映画「築城せよ！」の制作に携わり、3・4年次には堤幸彦監督のゼミでリーダーを務めました。そういった制作活動で得た実力や自信を直接積極的にアピールしました。制作関係の企業だけに絞った結果、TV番組制作会社に内定が決定。4年次の秋に就活開始とスタートが遅かったため、焦りましたね。特に僕のように行きたい業界が決まっている場合は、3年次から準備しておくと確実だと思います。

メディア情報専攻 2012年3月卒業 平野 良介君



新日本ウエックス株式会社に内定

キャリアセンターでの情報収集が大切

卓球部引退後の8月から就活開始。出だしが遅く焦っていましたが、キャリアセンターには頻繁に顔を出していました。提出書類の書き方や面接の仕方を教えていただきたり、スタッフの方にはとてもお世話になりました。そんな中、この企業が追加募集をしていることを知り、面接を受けました。どのようなチャンスがあるかわからないので、こまめに情報収集することがカギだと実感!自分ひとりで抱え込まず、色々な人に相談したことも良かったですね。

スポーツマネジメント専攻 2012年3月卒業 澤畠 奈津美さん

平成23年3月卒業生の就職実績（略称）

東海旅客鉄道	アイシン・エィ・ダブリュ	パナソニックコンシューマーマーケティング
本田技研工業	西日本旅客鉄道	東海東京証券
アイシン精機	上組	NTTファシリティーズ
清水建設	竹中土木	NECインフロンティア
トヨタ紡織	パロー	インターネットイニシアティブ
東日本旅客鉄道	日立化成工業	三菱電機情報ネットワーク
日本電話施設	エディオン	中電シーティーアイ
		リコーエクノシステムズ 他

AIT STUDENT

鳥研 メディア情報研究会企画の「AIT STUDENT」第10号です。
今回は
3Dスキャナを使用し行なわれた計画について中村栄治先生へインタビュー
メディア初の卒業研究発表会の模様
情報科学部学部長末永先生へのインタビュー
を伝えします。

3Dスキャナ計画

情報科学部情報科学科
中村栄治教授にインタビュー！

編集長 デザイン：榎晴香
ライター：石川里紗、大島つか喜、榎晴香
撮影：飛田涼太、西原佳祐、松本悠輔
企画編集：メディア情報研究会 鳥居研究室

今取り組んでいる計画は、皆さんが生きているこの3次元の世界をコンピュータに取り込んでしまおうというものです。もともとは災害シミュレーションなどに利用する目的で始まりました。扇状にレーザーを照射する装置が搭載された車を使い、実際に街の中を走らせてデータを収集します。この車はGPSも搭載しているので、計測したデータとGPSを照合させて地図データを作ります。また、走行中にデータを収集すると同時に風景の写真を撮りテクスチャとして貼付けることで、よりリアルな世界を表現することができるようになります。レーザーではデータが取れない高い校舎などは、実際に建てる時に使われた設計図を元に3DCGで表現しています。レーザーによる測定はかなり精密で、災害前後の地盤のズレなども測定することができます。

MAYA CLUB

愛知工業大学をコンピュータの世界に取り込むという計画にMAYA俱乐部も参加しています。

学生は3Dソフトを使い学校内の建物を随時製作中です。

これが完成すれば災害シミュレーションや学校室内にも利用することができます。



こちらが完成した
1号館です



3DCGの説明をしてくださる
中村栄治先生

3Dスキャナとは



MMSでスキャンした街並みは、このように再現されます

愛知工業大学には、赤外線を用いて柱の間に立った人の形状をスキャンする「人体スキャナ」、同様の手法を用いて顔型をスキャンする「顔スキャナ」があります。今回3Dスキャナ計画で使用した「MMS」という3Dスキャナは学校で借りて使用したもので

「MMS」は車両にGPSアンテナやレーザー照射機、カメラなどの機器を搭載し、走行しながら道路周辺の3次元空間位置データと周囲の映像を取得する移動式スキャナです。建物や道路だけでなく、木の葉などの細部まで高い精度で再現することができる特徴です。またメディア情報専攻では、室内を撮影するためのスキャナも導入を予定しています。



MMS 車の上にレーザーが乗っている

メディア卒業制作発表会

2月17日にメディア情報専攻
卒業制作発表会が行われました
その様子をレポートします



↑卒業制作発表会の様子



↑プレゼンテーションの様子

メディア情報専攻は2008年に世界に通用するメディア情報クリエイターを育てるために設置されました。そこで学んできた4年生のこれまでの集大成となる発表の場です。初の制作発表会といふこともあり会場は朝早くから大勢の人でぎわい、立ち見の人も多くいました。作品はCG静止画や2Dアニメーション、WEBサイト、ゲーム、3Dアニメーション等多岐にわたりました。

具体的には、眼鏡をはめると立体に見える立体視という手法を用いた作品、実写映像に3DCGでモデリングしたキャラクターを合成して動画にした作品、女性の年齢別ターゲットにしたWEBサイト制作についての作品、全てを3DCGで制作した3Dアニメーション作品等がありました。会場では作品についてのパンフレットが配られました。学生はプレゼンテーションをしながら作品を紹介していました。

右下の写真は山本歩輝さんの作品。3DCGアニメーション「鬼」です。この作品の見所はハリウッド映画等を参考にした洗練されたカメラワーク、リアルさを追求した細かなディテール表現、自然なキャラクターモーションです。鬼の動作には実際の人間の動きが用いられています。キャラクターとの体格の違いから生じる誤動作は手作業で修正し、タイミングやスピードも調整によりスムーズな動きにしています。キャラクターや背景等を個別に色彩調整することで、暗いシーンでもなにが起こっているのか見ている人が確実に認識できるように心がけたとのことです。

更に、霧や砂煙の描写やカメラの細かい揺れ、被写界深度による遠景のぼかし等の表現も追加しました。鬼のたたずまいや質感、動き等がリアルでその存在感を際立たせおりとても迫力のある作品でした。

どの作品も魅入ってしまうような素晴らしい作品ばかりでした。4年生の方々制作発表お疲れさまでした。



↑山本歩輝さんの作品「鬼」の1カット

人物解体新書

情報科学部学部長
末永康仁教授にインタビュー！

情報科学部とはどのような学部ですか？

情報科学部には、メディア情報とコンピュータシステムという二つの専攻があります。コンピュータ寄りの人とメディア寄りの人と両方いますが、そのどちらかではなく「コンピュータの分かるメディアクリエイター」を育てるために作られました。そのため教員を分けず、全ての教員がメディアとコンピュータの両方の授業を担当しています。どちらも世界レベルで活躍できる人を育てることが目標です。コンピュータとメディアというのは、全く別のものとして捉えられることが多いのですが、実際はそうではありません。大切なのは「情報を取り入れて」「自分のものにして」それを「表現すること」なんです。

大学時代の思い出を教えて下さい。

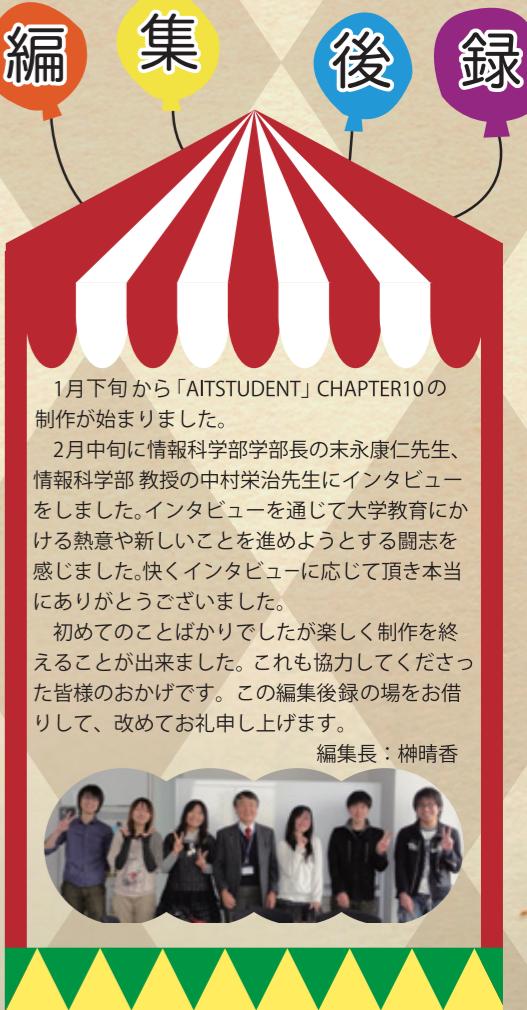
保育園から大学までずっと徒歩通学をしていました。大学へは徒歩だと40分かかるところを、毎朝歩いて通ったのを覚えています。大学に入ってからは、世界の中で自分の持っている力が及ばないと強く感じ、よく勉強するようになりました。一生懸命やっていましたが、クラスの他の方には到底かなわないでの、いつも足掻いていましたね。ですが、そこで一生懸命になつたことが今的人生に活きていると思います。



丁寧にお答えくださる末永康仁先生

本学の学生に望むことはなんですか？

「自分で考えて欲しい」ですね。これは本学の学生だけでなく今の若者全員に言いたいことです。情報を取り込むだけではなく、自分で考えて、自分のものにして欲しいです。つまごみの教育を受けてきたと思いますが、本当に大事な事は「自分で考えること」と、それを中心にしながらいろんなものを取り込んでいくことです。本当に大事なものは何かということを考えて行動すれば、人生が豊かになると思いますね。



アメリカ語学研修 参加者大募集!!

2011年度 参加者の声



本馬 慎一さん
(大学院工学研究科1年生)

「語学研修に参加したことで、 ひとりの人間として成長できました」

初海外だったので最初は緊張していたのですが、学校でも街でもホームステイ先でもずっと英語なのですがすぐに慣れました。伝えたいことがなかなか伝わらない時は、辞書を片手にジェスチャーで乗り切ったり。学校の授業は体験・参加型で、とにかく楽しい!そして、シアトルの街はスケールが大きくて、人もフレンドリーですごく居心地が良いんです。毎日がとても充実していました。この語学研修にチャレンジしたことで視野が広がったし、困難を自分なりに乗り越えた達成感も味わえました。ひとりの人間として成長できたんじゃないかな、と感じています。これからもっと勉強を続けて、将来的には海外の仕事もこなせるような技術者になれたらいいな、と思っています。



シアトルの
象徴・
スペース
ニードル



貴重な経験に
なりました!



マリナーズの
ホーム
グラウンド



ココが
ポイント!!

エクステンションセンターからのお知らせ

エクステンションセンターは八草キャンパス12号館1階にあり、学生たちのキャリアアップへの意欲をサポートしています。学科・専攻の専門的な学びに対応する資格はもちろん、TOEIC®などのスキルアップ講座や公務員試験対策講座などの各種講座を学内で開講していますので、将来の目標に応じて積極的に活用してください。

エクステンションセンターで受講するメリット

- 講座は原則キャンバス内で開講されるから、移動の時間がかかるない!
- 使い慣れた環境で受講できる!
- 講義のDVDがあるから欠席しても安心!
- 学外で受講するより受講料が安い!
- 受験手続きの手間が省ける!
- 休講などの急なお知らせもco-netで知ってくれる!

エクステンション講座

お問い合わせ:愛知工業大学 エクステンションセンター TEL:0565-48-8121(代表) FAX:0565-43-1335 MAIL:e-center@aitech.ac.jp

ITパスポート(CBT試験対策)

- 基本情報技術者(秋期試験対策)
- パソコン総合基礎(P検3級)
- 日商PC検定(3級)
- 日商PC検定(2級)
- CAD利用技術者2級(前期)
- CAD利用技術者2級(後期)

CAD利用技術者1級(機械)

- CAD利用技術者1級(建築)
- 3次元CAD利用技術者(準1級・2級)
- TOEIC®(IPテスト)前期
- TOEIC®(IPテスト)夏期集中
- TOEIC®(IPテスト)後期
- 宅地建物取引主任者

2級建築士(学科試験対策)

- カラーコーディネーター検定(2級・3級)
- 電気主任技術者(第三種)
- 危険物取扱者(乙種第4類)
- 公務員
- 教員試験対策

ITパスポート(試験問題対策)

- 簿記検定(3級)6月試験目標
- 簿記検定(2級)11月試験目標
- ファイナンシャル・プランニング技能士(3級)前期
- ファイナンシャル・プランニング技能士(2級・ AFP)後期

自由ヶ丘
キャンパスで
受講OK!

Schedule

4月

April

1日(日) 入学式
新入生歓迎会

2日(月)～5日(木) オリエンテーション

2日(月)～7日(土) 健康診断

7日(土) 前期授業開始

7月

July

27日(金) 前期授業終了

28日(土)～29日(日) オープンキャンパス

30日(月) 前期定期試験開始

8月

August

11日(土) 前期定期試験終了

12日(日) 夏期休業開始

Information

学校法人 名古屋電気学園

創立100周年記念募金

100TH
ANNIVERSARY
SINCE 1912
学校法人 名古屋電気学園

平成24年に創立100周年を迎えるにあたり、下記のとおり記念の募金事業を開始しました。

●募金目標額／10億円
100周年記念事業の費用の一部に充てさせていただきます。
(記念館建設、設備の充実など)

●寄付金の種類
(1)法人対象／1口の金額は特に定めていません。
(2)個人対象／一般篤志家、同窓生、教員等 1口1万円
在校生の父母 1口5千円

●募集期間／平成25年8月31日まで